いいのがれる【言い。逃れる】動 うまいことを言って、その場をごまかす。

いいのこす【言い残す】動 ❶あとに残る人に言っておく。例 母は「気をつけてね」と言い残して出かけた。❷全部を言わないで残す。例 言い残したことがある。

いいはなつ【言い放つ】動 思ったことを、遠慮なしに言う。きっぱりと言う。例 彼は、「必ず勝つ」と言い放った。

いいはる【言い張る】動 どこまでも言い通す。例 知らない、と言い張る。

いいふくめる【言い。含める】動 よくわかるように言って聞かせる。例 行儀よくしているように言い含める。

いいふらす【言い。触らす】動 多くの人に言って回る。例 悪口を言いふらす。

いいふるす【言い古す】動 昔からよく言われて、めずらしくなくなる。例 言い古されたことわざ。

いいぶん【言い分】名 言いたいこと。文句。例 ぼくの言い分も聞いてくれ。

いいまわし【言い回し】名〔言葉の〕言い表し方。例 気のきいた言い回し。

イーメール【Eメール】名 コンピューターなどを使って、メッセージやデータなどのやりとりをする仕組み。電子メール。メール。例 Eメールで送信する。

いいもらす【言い。漏らす】動 言わなくてはならないことを、言い落としてしまう。例 だいじな点を言いもらした。

イーユー【EU】名〔ヨーロッパ連合〕という意味の英語の頭文字。〕ドイツ・フランスなどヨーロッパの国々が、共同で国の安全をはかったり経済を運営したりしようとする組織。

いいよどむ【言いよどむ】動 すらすらと言葉が出ない。例 突然指名されて、しばらく言いよどんでいた。

★**いいわけ**【言い訳】名 動する そうなってしまった訳を話すこと。弁解。例 おくれた言い訳をする。

いいわたす【言い。渡す】動 言って、正式に知らせる。例 判決を言い渡す。

いいん【医院】名 医者が病人やけが人をみて、治すところ。参考 病院より小さい。

★**いいん**【委員】名 みんなから選ばれて、ものごとを決めたり、みんなの代わりになって仕事をしたりする役の人。

いいんかい【委員会】名 委員が集まって、相談したりものごとを決めたりする会。

★**いう**【言う】動 ❶言葉で表す。話す。例 意見を言う。❷多くの人が言葉に出す。例 日本一だと言われている。❸音を立てる。例 戸ががたがたいう。❹名がついている。呼ばれている。例 これはモミという木だ。参考 ふつう❸・❹は、かな書きにする。敬語 敬った言い方は、「おっしゃる」。へりくだった言い方は、「申す」「申し上げる」。↓げん【言】365ページ

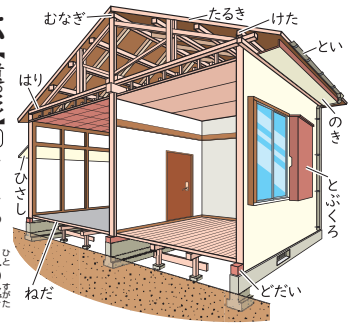
言うは易く行うは難し 口で言うのは簡単だが、いざ実行するとなると難しいものだ。参考 中国の古い書物にある言葉から。

いうなり【言うなり】言うとすぐ。例 「さよなら」と言うなりかけだした。↓なり883ページ

いうまでもない【言うまでもない】わざわざ言わなくてもわかっている。例 信号を守るのは言うまでもないことだ。

★**いえ**【家】名 ❶人の住む建物。❷自分のうち。例 家に帰る。❸家庭。例 家のために働く。❹親から子へと、昔から続いている家族のつながり。例 子どもが家をつぐ。↓か【家】169ページ

いえい【遺影】名 なくなった人の姿をうつした写真や肖像画。



〔いえ❶〕

いえがら【家。柄】名 ずっと続いてきた、その家の血筋や地位。

いえき【胃液】名 胃から出るすっぱい液。おもにたんぱく質を消化する。

いえじ【家路】名 家への帰り道。例 家路につく〔=家へ帰る〕。家路を急ぐ。

いえじゅう【家中】名 ❶家の中全体。例 家じゅうをさがす。❷家の人全部。例 家じゅうで誕生日を祝う。

イエス〔英語 yes〕感 はい。うん。そうだ。〔受け答えの言葉。〕対 ノー。

イエス=キリスト 人名〔男〕〔紀元前四ごろ～紀元三〇ごろ〕キリスト教を開いた人。現在のパレスチナ南部に生まれた。人々に博愛の心を説いたが、反対者のために十字架にかけられて死んだ。

いえで【家出】名 動する 帰らないと決めて、だまって家を出ること。

いえなみ【家並み】名 ↓やなみ1205ページ

いえもと【家元】名 おどり・生け花・茶の湯などで、その流派のやり方を、正しく受け伝えている家。また、その人。

いえる【。癒える】動 病気やけがが治る。〔少し古い言い方。〕例 病がいえる。↓ゆ【癒】1209ページ

イエローカード〔英語 yellow card〕名 サッカーなどで、反則をした選手に警告するため、審判が示す黄色いカード。

いおう【△硫黄】名 黄色くて、もろい鉱物。空気中では青い炎を出して燃える。マッチ・火薬などを作るのに使う。参考 「硫黄」は、特別に認められた読み方。

いおとす【射落とす】動 ❶弓矢でえものをうちち落とす。❷手に入れる。例 運よく一等賞を射落とした。

いおり【。庵】名 お坊さんや、風流な人が住む、粗末で小さい家。

イオン〔ドイツ語〕名 電気をおびた原子や原子の群れ。陽イオンと陰イオンとがある。

★**いか**【以下】名 ❶その数を含んで、そこから下。例 十歳以下の子ども。類 未満。❷程度や段階が、それよりも下であること。例 ぼくの実力はきみ以下だよ。❸それよりあとのこと。例 以下は省略する。対 ❶～❸ 以上。参考 「十歳以下」は一〇を含むが、「十歳未満」は一〇を含まない。

いか【・烏賊】名 海にすむ動物。スルメイカ・ヤリイカ・ホタルイカなど種類が多い。胴は細長いふくろの形で、一〇本の足が頭の部分から出ている。敵にあうと、すみをはいてにげる。

〔いか〕

いが【伊賀】地名 昔の国の名の一つ。今の三重県の北西部にあたる。

いが名 クリの実を包んでいる外側の皮。たくさんのとげがある。

★**いがい**【以外】名〔あるものの〕ほか。例 これ以外に方法はない。

★**いがい**【意外】名 形動 思ってもいなかったようす。例 意外に易しかった。類 案外。

いがい【遺。骸】名 死んだ人の体。なきがら。類 遺体。

いかいよう【胃。潰。瘍】名 胃のかべの内側が、ただれる病気。

いかが 副 ❶どのよう。どう。〔相手にたずねるときに使う。〕例 「具合はいかがですか。」❷どうですか。〔相手に物をすすめるときに使う。〕例 「お茶はいかがですか。」

いかがわしい 形 ❶あやしい。疑わしい。例 いかがわしい話。❷下品でよくない。例 いかがわしいテレビ番組。

いかく【。威。嚇】名 動する おどすこと。例 大

例解 ! 表現の広場

言うと語ると話すと述べるのちがい

大きな声で反対意見を日本語を昔の思い出を

	言う	語る	話す	述べる
	○	○	○	×
	○	○	○	×
	○	○	○	×
	○	○	○	×

世界の国 ウズベキスタン 1991年のソ連の解体で独立した、中央アジアの国。綿花のほか天然ガスや石油、石炭などを産出し、化学工業もさかん。首都タシケント。人口約3,150万人。略称 UZB。

おもうぞんぶん【思う存分】副 十分だと思うまで。思いきり。例この夏は、思う存分泳いだ。

おもうつぼ【思うつぼ】名 前もって思っていたとおり。例相手の思うつぼにはまる。

おもおもしい【重重しい】形 どっしりして、落ち着いている。例重々しい口ぶり。

おもかげ【△面。影】名 ❶(心に残る)顔つき。例転校した友達の面影がうかぶ。❷姿。例昔の面影が残っている。

おもかじ【△面かじ】名 船を右へ向けるときの、かじの取り方。対取りかじ。

おもきをおく【重きを置く】 重くみる。重視する。例量より質に重きを置く。

おもくるしい【重苦しい】形 おさえつけられるような気分だ。例胸が重苦しい。どんよりとした重苦しい空。

おもさ【重さ】名 重いこと。また、その程度。例この石の重さ。責任の重さ。

おもざし【△面差し】名 顔のようす。例面ざしが母に似ている。

おもし【重し】名 ❶物の上にのせて、おさえておくもの。例つけ物のおもし。❷人をおさえる力。例おもしがきく人。

★**おもしろい**【△面白い】形 ❶愉快で楽しい。例キャンプはおもしろかった。❷笑いだしたくなるようすだ。おかしい。例おもしろいことを言って笑わせる。❸心が引かれる。例それはおもしろい考えだ。❹思う通りである。例おもしろくない結果だった。対(❶〜❹)つまらない。↓161ページ・163ページ

おもしろさ【△面白さ】名 おもしろいと感じること。おもしろいこと。

おもしろがる【△面白がる】動 おもしろいと思う。

★**おもたい**【重たい】形 ❶重い。目方が多い。例重たいかばん。❷(体などが)すっきりせず、重い感じだ。例足が重たい。❸心が晴れない。例気分が重たい。

おもだった【主だった】連体 中心になっている。例主だった人々が集まった。

おもちゃ 名 子どもの遊び道具。

★**おもて**【表】名 ❶紙などの二つの面のうち、上または外側。人の目に見えるほう。例表にあて名を書く。❷表面に現れたようす。うわべ。例表をかざる。❸正面。前面。例表から入る。❹建物の外。例表で遊ぶ。❺野球などで、それぞれの回の前半。例九回の表。対(❶〜❸・❺)裏。↓ひょう【表】1004ページ

おもて【△面】名 ❶顔。(古い言い方)例面を上げる。❷能などで使う面。❸表面。例水の面。↓めん【面】1175ページ

おもてがき【表書き】名 封筒やはがきの、表に書いた住所やあて名。

おもてげんかん【表。玄関】名 ❶家の正面にある入り口。❷ある国や地域の主な駅や空港などのこと。

おもてざた【表。沙。汰】名 かくしていたことが、世間に知れわたること。例事件が表沙汰になる。

おもてだつ【表立つ】動 人の目につくようになる。例表立った動きはまだない。

おもてどおり【表通り】名 にぎやかな広い通り。大通り。対裏通り。

おもてむき【表向き】名 ❶外から見たところ。うわべ。例表向きは元気そうだ。❷おおやけであること。例表向きの理由。

おもてもん【表門】名 建物の正面にある門。正門。対裏門。

★**おもな**【主な】 だいじな。中心になる。今年の主な出来事。↓おも(主)156ページ

おもなが【△面長】名 顔が長めなこと。

おもに【重荷】名 ❶重い荷物。❷自分にとって重い仕事や責任。例委員の役は、ぼくには重荷だ。

重荷を下ろす 責任のある仕事をすませて、ほっとする。

表と面

紙の表と裏。
たたみの表。
表に出て遊ぶ。
面を上げる。
静かな川の面。

★**おもに**【主に】副 主として。大部分は。ほとんど。例この家は主に木でできている。

おもねる 動 人の機嫌をとって、気に入られようとする。例強い者におもねる。

おもはゆい【面はゆい】形 はずかしい。照れくさい。例ほめられて面はゆい。

おもみ【重み】名 ❶重いこと。重さの程度。例重みが加わる。❷どっしりしていること。例重みのある人。

おもむき【。趣】名 ❶味わい。おもしろみ。例趣のある庭。❷全体のようす。例いつもと趣がちがう。❸言おうとしていることがらや意味。例お話の趣。↓しゅ【趣】531ページ

おもむく【。赴く】動 ❶(ある所へ向かって)行く。例調査のため現地に赴く。❷(ある状態に)なっていく。例病気が快方に赴く。↓ふ【赴】1016ページ

おもむろに 副 ゆったりと静かに。ゆっくりと。例おもむろに立ち上がる。

おももち【面持ち】名 (気持ちの表れた)顔つき。例不安そうな面持ち。

おもや【△母屋)・△母家)】名 屋敷の中の、いちばんおもだった建物。参考「母屋」は、特別に認められた読み方。

おもり【お△守り】名 動する 小さい子どもの世話をすること。また、その人。子守。

おもり【名 ❶重さを加えるためにつける物。例つり糸のおもり。❷はかりの分銅。

おもわく【思。惑】名 ❶そうなるだろうと、心の中に思っていること。考え。例思惑どおりにはいかない。❷その人についての評判。例人の思惑を気にする。

おもわしくない【思わしくない】形 ものごとが思いどおりにいかない。例病気が思わしくない。

おもわず【思わず】副 そのつもりではなく。うっかり。例思わず大声を上げた。

おもわせぶり【思わせぶり】名 形動 いかにも意味があるように見せかけること。例思わせぶりな言い方をする。

おもわぬ【思わぬ】 思いもしない。意外な。例思わぬ結果になってしまった。

おもんじる【重んじる】動 「重んずる」ともいう。大切にする。例規則を重んじる。対軽んじる。

おもんずる【重んずる】動 ↓おもんじる

例解 ことばを広げよう！

思う いろいろな「思う」

- 考える / 信じる
- 願う / 望む / 念じる
- 察する / 推し量る
- しのぶ / したう
- 思いつく
- 思い出す / 思いやる / 思い直す
- 思い描く
- 意見 / 感想 / 思想
- 同感 / 共感 / 反感
- 心情 / 友情 / 愛情 / 同情
- 想像 / 空想 / 思案
- 期待 / 予想 / 予期
- 思いをめぐらす / 思いをいだく / 思いにふける / 思いをはせる
- 胸に描く / イメージを描く / 感情をいだく
- 心にかける / 思いのまま / あれやこれや / 案の定
- つくづく / ありありと
- しみじみ / まざまざ
- はっきり / いきいき
- うきうき / どきどき / はらはら
- ぼんやり / ほのぼの / うっとり

か

カ ka

か【下】 画数3画 部首一（いち） 1年

音カ ゲ
訓したしも もとさ-げるさ-がるくだ-る くだ-す くだ-さる お-ろす お-りる

❶した。しも。熟語下流。上下。氷点下。下町。風下。❷程度や値打ちなどが低い。熟語下等。下品。部下。❸あとのほう。熟語下巻。下旬。対(❶〜❸)上。❹くだる。おりる。熟語下山。下車。落下。❺(ある言葉のあとにつけて)…のもと。熟語門下。影響下。支配下。

〈訓の使い方〉**さ-げる** 例かばんを下げる。**さ-がる** 例気温が下がる。**くだ-る** 例川を下る。**くだ-す** 例敵を下す。**くだ-さる** 例ほうびを下さる。**お-ろす** 例荷物を下ろす。**お-りる** 例胸のつかえが下りる。

か【化】 画数4画 部首匕（ひ） 3年

音カ ケ 訓ば-ける ば-かす

❶別のものに変わる。熟語化石。気化。進化。変化。❷よいほうに変える。熟語感化。文化。❸ばける。熟語化身。❹(ある言葉のあとにつけて)その状態になること。または、すること。熟語具体化。合理化。↓かする(化する)210ページ

〈訓の使い方〉**ば-ける** 例キツネが人に化ける。**ば-かす** 例タヌキが人を化かす。

か【火】 画数4画 部首火（ひ） 1年

音カ 訓ひ ほ

❶ひ。ほのお。熟語火山。火事。聖火。火花。❷明かり。ともしび。熟語漁火。灯火。❸「火曜」の略。例月・火は店を休みます。

か【加】 画数5画 部首力（ちから） 4年

音カ 訓くわ-える くわ-わる

❶足す。くわえる。熟語加減。加算。追加。対減。❷仲間になる。熟語加入。参加。

〈訓の使い方〉**くわ-える** 例5に6を加える。**くわ-わる** 例話しに加わる。

か【可】 画数5画 部首口（くち） 5年

音カ 訓—

❶よい。よろしい。熟語可決。可否。許可。不可。対否。❷できる。熟語可能。

か【可】 名 よいこと。よいと認めること。例初心者も可。

可もなし不可もなし よくも悪くもなく、ごくふつうだ。例結果は、可もなし不可もなしだった。

か【仮】 画数6画 部首イ（にんべん） 5年

音カ ケ 訓かり

❶かりにそうする。間に合わせの。熟語仮設。仮装。仮定。仮眠。❷ほんとうでない。熟語仮面。仮病。

か【何】 画数7画 部首イ（にんべん） 2年

音カ 訓なに なん

わからないことを問いただすこと。なに。熟語幾何学。何者。

か【花】 画数7画 部首艹（くさかんむり） 1年

音カ 訓はな

草や木のはな。熟語花粉。開花。造花。花鳥風月。花園。花束。草花。

か【価】 画数8画 部首イ（にんべん） 5年

音カ 訓あたい

❶ねだん。熟語価格。高価。定価。物価。❷ねうち。熟語価値。真価。評価。

か【果】 画数8画 部首木（き） 4年

音カ 訓はた-す はた-てる はた-て

❶木の実。果物。熟語果実。果樹園。❷できたもの。むくい。熟語因果。結果。効果。❸思いきってする。熟語果敢。

〈訓の使い方〉**はた-す** 例役目を果たす。**はた-てる** 例困り果てる。

か【河】 画数8画 部首氵（さんずい） 5年

音カ 訓かわ

大きな川。熟語河口。河川。運河。銀河。氷河。

か【科】 画数9画 部首禾（のぎへん） 2年

音カ 訓—

❶区分けしたもの。区切り。熟語科目。外科。❷おかした罪。熟語前科。❸生物を種類によって分けた名。例バラ科。↓かする(科する)210ページ

か【夏】 画数10画 部首夊（ふゆがしら） 2年

音カ ゲ 訓なつ

なつ。四季の一つ。熟語夏季。夏至。初夏。夏場。真夏。対冬。関連春。秋。冬。

か【家】 画数10画 部首宀（うかんむり） 2年

音カ ケ 訓いえ や

❶人の住む建物。いえ。うち。熟語家屋。家具。家賃。貸家。❷家柄。血筋。熟語家族。家庭。本家。❸その方面ですぐれた人。熟語画家。作家。家元。❹ある特性を持つ人。熟語政治家。勉強家。

か【荷】 画数10画 部首艹（くさかんむり） 3年

音カ 訓に

❶にもつ。熟語出荷。入荷。荷物。荷札。❷かつぐ。引き受ける。熟語荷担(仲間になって助ける)。

か【貨】 画数11画 部首貝（かい） 4年

音カ 訓—

❶品物。熟語貨車。貨物。雑貨。百貨店。❷お金。熟語貨幣。硬貨。

か【過】 画数12画 部首辶（しんにょう） 5年

音カ 訓すぎる すぎ-ごす あやま-つ あやま-ち

❶通っていく。通りすぎる。熟語過去。過程。経過。通過。❷度をこす。行きすぎ。熟語過激。過大。過労。超過。過保護。❸あやまち。まちがい。熟語過失。罪過(=思わずおかした、法や道徳に反する行い)。

〈訓の使い方〉**すぎる** 例いたずらが過ぎる。**すごす** 例休日をキャンプ場で過ごす。**あやま-つ** 例過ってコップを割る。

か【歌】 画数14画 部首欠（あくび） 2年

音カ 訓うた うた-う

❶うた。熟語歌劇。歌詞。校歌。唱歌。❷和歌。熟語歌集。歌人。詩歌。短歌。

〈訓の使い方〉**うた-う** 例大きな声で歌う。

けよいことをした泥棒のカンダタを、くもの糸で地獄から助けようとする話。

くものみね【雲の。峰】夏に、山のように盛り上がった雲。入道雲。積雲。乱雲。

くもま【雲間】名 雲の切れた所。例 雲間から太陽がのぞく。

くもゆき【雲行き】名 ❶雲の動くようす。雲あし。例 降り出しそうな雲行き。❷なりゆき。例 雲行きがあやしい（＝ものごとのなりゆきが悪くなりそうだ）。

★**くもり**【。曇り】名 ❶空が雲でおおわれていること。例 雨のち曇り。❷ぼやけて、はっきりしないこと。例 窓ガラスの曇り。

★**くもる**【。曇る】動 ❶空が雲でおおわれる。例 空が曇る。❷ぼんやりかすむ。例 湯気で眼鏡が曇る。❸晴れ晴れしない。例 顔が曇る。対（❶・❸）晴れる。↓どん【曇】863ページ

くもん【苦。悶】名 動する 苦しみ、もだえること。例 苦もんの表情。

ぐもん【。愚問】名 つまらない質問。

くやくしょ【区役所】名 区の仕事をする役所。

★**くやしい**【。悔しい】形 残念だ。しゃくにさわる。例 負けて悔しい。↓かい【悔】174ページ

くやしがる【。悔しがる】動 悔しいと思う。悔しい気持ちを外に表す。例 入選できなくて、兄はひどく悔しがった。

くやしなみだ【。悔し。涙】名 悔しくてたまらなくなったとき、思わず出る涙。

くやしまぎれ【。悔し。紛れ】名 形動 あまりに悔しくて、いいか悪いかも考えずにすること。例 悔し紛れに母にあたった。

くやみ【。悔やみ】名 ❶悔しく思うこと。くい。後悔。❷人の死をおしんで、なげさめること。また、その言葉。例 お悔やみを言う。

★**くやむ**【。悔やむ】動 ❶くやしく思う。残念がる。後悔する。例 今さら悔やんでも始まらない。❷人の死をおしんで、なげさめる。例 友の死を悔やむ。↓かい【悔】174ページ

くゆらす【。燻らす】動 煙をゆるやかに立てる。くゆらせる。例 パイプをくゆらす。

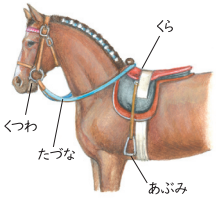
くよう【。供養】名 動する 死者の霊に供え物をして、あの世での幸せをいのること。例 先祖を供養する。

くよくよ 副（と） 動する たいしたことでもないのに、いつまでも心配するようす。例 つまらないことにくよくよするな。

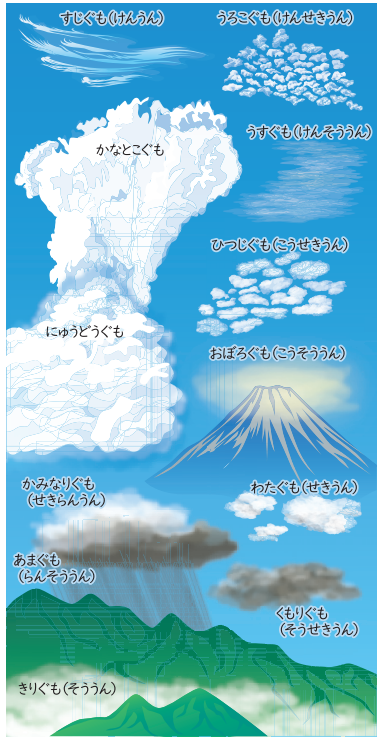
くら【倉】名 穀物や身の回りの品をしまっておく建物。倉庫。↓そう【倉】670ページ

くら【。蔵】名 だいじなものを、火事などから守るために、しまっておく建物。↓ぞう【蔵】672ページ

くら【。鞍】名 人や荷物を乗せるために、馬の背中に置く道具。



〔くら〕



〔くも〕

クラーク【人名】男（一八二六～一八八六）アメリカの教育者。札幌農学校（＝今の北海道大学）で教え、すぐれた人材を育てた。学生に「少年よ大志をいだけ」という言葉を残した。

★**くらい**【位】名 ❶身分。地位。例 王の位につく。❷（算数で）数の十倍ごとにつける呼び名。例 位取り。百の位。↓い【位】44ページ

★**くらい**【暗い】形 ❶光がささない。光がない。例 暗い部屋。❷色がくすんでいる。例 暗い色の表紙。❸晴れ晴れしない。例 暗い気分になる。❹望みが持てない。例 見通しが暗い。❺よく知らない。例 地理に暗い。対（❶～❺）明るい。↓あん【暗】40ページ

くらい【助】❶およその数量や程度を表す。例 おかしいくらい魚が釣れる。❷示したことがらの程度を軽く、または重く見る気持ちを表す。例 逆上がりくらい楽にできる。彼くらい勉強する人はいない。参考「ぐらい」ともいう。

ぐらい【助】↓くらい 助 335ページ

くらいする【位する】動 場所や位置をしめる。例 実力は世界のトップに位する。

グライダー（英語 glider）名 エンジンやプロペラがなく、つばさに受ける風の力や気流に乗って飛ぶ飛行機。

くらいどり【位取り】名（算数で）一、十、百、千など、数の位を決めること。

✤**クライマックス**（英語 climax）名 だんだん高まって、いちばん盛り上がった場面。山場。最高潮。例 ここからが映画のクライマックスだ。

くらう【。食らう】動 ❶「食う」の、ぞんざいな言い方。❷よくない目にあう。例 不意を食らう。↓しょく【食】577ページ

★**グラウンド**（英語 ground）名 運動場。競技場。グランド。

くらがり【暗がり】名 暗い所。対 明るみ。

くらく【苦楽】名 苦しいことと、楽しいこと。例 苦楽を共にした友達。

くらげ 名 海などの水面の近くを、ふわふわと泳いでいる動物。体がやわらかく、かさのような形をしている。

★**くらし**【暮らし】名 生活すること。生活。例 暮らしを立てる（＝生活していく）。

グラジオラス 名 葉の先が細長くとがり、観賞用に植える草花。夏のころ、赤・ピンク・黄色などの花が咲く。球根で増える。

例解 ことばを広げよう！

悔しい
いろいろな「悔しい」

残念
無念
落胆
失望
後悔
未練
遺憾

悔いる
悔しがる
嘆く

恨めしい
情けない
腹立たしい 悔やむ
いまいましい 恨む
しゃくだ
がっかりだ
口惜しい
惜しい

不満足
不本意
屈辱
心外

涙をのむ
地団駄を踏む
歯ぎしりをする
くちびるを噛む
悔いを残す

後悔先に立たず
後の祭り
覆水盆に返らず
意気消沈

むしゃくしゃ
むかむか
いらいら
きりきり

がっくり
しゅんと

くよくよ
しくしく
いじいじ
うじうじ
じくじく

例解 ! ことばの勉強室

言葉遊び

しりとりや早口言葉は、昔から行われてきた言葉遊びである。外国から入ってきたものもある。

次に代表的な言葉遊びの例をあげてみよう。

❶しりとり

「やまーマッチーちず」のように、前の人の言葉の最後の音をうけて、それが頭につく言葉を、次の人が言う遊び。「ん」で終わる言葉を言うと、失格にしたりする。

❷ダブレット

言葉の中の一文字だけをとりかえて、つないでいく。最後にいきつく言葉を決めておくのもおもしろい。

例 はる(春)—はり—きり—きく—くつ—つゆ—ゆき—あき(秋)

❸折り句・沓冠

各句の最初の音を決めておき、言葉をつないで文を作る。

例 あさから
いきいき
うれしい
えがおで
おはよう！

沓冠は、最初の音だけではなく、最後の音も決めておくもの。

❹あいうえお歌

例 あかちゃんあんよで　あいうえお
かきの実ころころ　かきくけこ
ささのはささぶね　さしすせそ
たけのこ取れたか　たちつてと

❺かぞえ歌

例 一つわの　カラスが　カアカア
二は　にわとり　コケコッコー
三は　魚が　泳いでいる
四は　しらがの　おじいさん
五は　ごほうび　ありがとう
「ひとつ…。ふたつ…。みっつ…。」と始めてもよい。

❻ものはづくし

「○○は○○」という形で、次々と文を結びつけていく。

例 さよなら三角　またきて四角。
四角はとうふ。
とうふは白い。
白いはウサギ。
ウサギははねる。
はねるはカンガルー。
カンガルーはかわいい。
かわいいは人形。
人形は……

❼回文

「ダンスがすんだ」のように、上下どちらから読んでも同じになる言葉を作る。

例 ・たい焼きやいた。
・わたし、負けましたわ。

❽なぞなぞ

例 流れる星は、ながれぼし。
たなばたの星は、ひこぼし。
では、すっぱいホシは
なんでしょう。

〔答え＝うめぼし〕

例 のろのろはうのは
でんでん虫。
ガチャガチャ
鳴くのはくつわ虫。
では、赤でも行っちゃう、
悪いムシは。

〔答え＝信号無視〕

❾なぞかけ

例 「えんぴつ」とかけて、
何ととく。
「たきそこなったごはん」と、とく。
そのこころは？——
〔どちらも「しん」がある。〕

❿積み上げうた

例 箱の底
箱の底がない
箱の底がないのに気づいた
箱の底がないのに気づいたお母さん
箱の底がないのに気づいたお母さんの
あわてた顔

⓫早口言葉

なるべく速く、つかえずにはっきりと言う競争である。

例 ・なまむぎ、なまごめ、なまたまご。
・この縁の下のくぎ、引き抜きにくい。
・お綾や、母親におあやまり。
・かえるぴょこぴょこ　三ぴょこぴょこ。合わせてぴょこぴょこ　六ぴょこぴょこ
・となりの客はよく カキ食う客だ。
・青巻紙、赤巻紙、黄巻紙。

✤**ことばあそび**【言葉遊び】名 言葉を使った遊び。

ことばかず【言葉数】名 口に出す言葉の数。口数。

ことはじめ【事始め】名 ❶はじめて仕事に取りかかること。❷ものごとを新しく始めること。例「蘭学事始め」。

ことばじり【言葉尻】名 ❶言葉の終わりのところ。例 言葉尻をにごす。❷言いそこなったところ。例 言葉尻をとらえて文句を言う。

ことばすくな【言葉少な】形動 口数の少ないようす。ことばずくな。例 言葉少なに心境を語った。

ことばたくみに【言葉巧みに】うまいことを言って。例 言葉巧みにだます。

✤**ことばづかい**【言葉遣い】名 ものの言い方や、話し方。話しぶり。例 言葉づかいには気をつけよう。

ことぶき【寿】名 ❶めでたいこと。また、それを祝う言葉。❷長生き。長寿。↓じゅ【寿】532ページ

★**こども**【子供】名 ❶年のまだ若い人。少年や少女。例 子ども心。対 大人。❷自分のむすこや、むすめ。子。対 親。

こどもごころ【子供心】名 ものごとの意味がまだ十分わからないころの、子どものものの見方。例 子供心に、きれいだと思ったことを覚えている。

こともなげ【事もなげ】形動 なにごともないかのように、平気なようす。例 事もなげにやってしまう。

こどものけんりじょうやく【子どもの権利条約】名 児童の権利に関する条約。一九八九年に国連総会で採択された。十八歳未満のすべての人の保護と基本的人権の尊重のために、国際協力が重要であることを認めたもの。

こどものひ【こどもの日】名 国民の祝日の一つ。五月五日。子どもの幸福を願い、成長を祝う日。端午の節句にあたる。

ことり【小鳥】名 小さい鳥。スズメ・ウグイス・ブンチョウなど。

✤★**ことわざ**【諺】名 昔から言い伝えられている、ためになる短い言葉。「急がば回れ」「まかぬ種は生えぬ」など。↓ことばの勉強室428ページ

ことわり【断り】名 ❶相手のたのみや申し出を受けつけないこと。例 断りの手紙。❷前もってわかってもらっておくこと。例 何の断りもなく、庭に入ってきた。

ことわり【理】名 ❶ものごとの正しい筋道。道理。例 人の世のことわり。❷理由。わけ。〔古い言い方〕

★**ことわる**【断る】動 ❶相手のたのみや申し出を受けつけない。引き受けない。例 人のたのみを断る。❷前もってわかってもらって

都道府県 新潟県　新潟市　人口 約126万人　県の花 チューリップ　県の鳥 トキ　県の木 ユキツバキ　中部地方の日本海に面した県。佐渡島は日本で8番目に大きい島で、国際保護鳥のトキが飼育されている。

ずぬける【ず。抜ける】動 ずばぬける。例 チームの中では、ずぬけて足が速い。参考「図抜ける」「頭抜ける」とも書く。

すね 名 足の、ひざから足首までの間。特に前のほう。例 親のすねをかじる(=親の世話になる)。↓からだ❶ 235ページ

すねかじり 名 親の世話になっている人。

すねる 動 自分の気に入らないことで、ぐずぐず文句を言ったり、逆らったりする。例 弟はすねてロもきかない。

ずのう【頭脳】名 ❶脳。頭。❷考える力。例 すぐれた頭脳の持ち主。❸中心になって知恵を出す人。例 彼は、わがチームの頭脳だ。

スノーボード〔英語 snowboard〕名 雪の斜面をすべるための一枚の板。スキーの板より幅が広く、横乗りで乗る。また、それを使ってするスポーツ。

すのこ 名 ❶細い竹を編んだもの。日よけなどに使う。❷竹や木を、すき間をあけて打ちつけたもの。

すのもの【酢の物】名 魚や野菜・貝などを、酢で味つけした料理。

スパイ〔英語 spy〕名 動する 敵の内部に入って、秘密をさぐること。また、その人。

スパイク〔英語 spike〕一名 すべり止めのために、靴の底などにつけるくぎや突起。また、それをつけた靴。スパイクシューズ。野球・サッカー・陸上競技などで使う。二名 動する ❶靴のくぎで人に傷をつけること。❷(バレーボールで)味方が上げたボールを、相手のコートに強く打ちこむこと。

スパイス〔英語 spice〕名 コショウなど、強い香りで料理を引き立てるもの。香辛料。香料。

スパゲッティ〔イタリア語〕名 パスタの一種。細長い西洋のめん類。ゆでて、いろいろなソースであえたりして食べる。スパゲテイ。

すばこ【巣箱】名 ❶鳥が巣を作ってすめるように、木などにかけてやる箱。❷ミツバチを飼う箱。

すばしこい 形(「すばしっこい」ともいう。)動作がすばやい。例 すばしこく走り去る。

ずばずば 副(と) 遠慮なく言ったり、したりするようす。例 ずばずばと言う。

すはだ【素肌】名 ❶化粧をしていない肌。❷下着を着ていない、じかの肌。

スパナ〔英語 spanner〕名 ボルトの頭やナットをはさんで回し、しめつけたりゆるめたりする工具。↓こうぐ 389ページ

ずばぬける【ずば。抜ける】動 ふつうよりも、特にすぐれている。ずぬける。例 ずば抜けて背が高い。

すばやい【素早い】形 することが、たいへん早い。すばしこい。例 動作が素早い。

★**すばらしい** 形 ❶すぐれている。立派である。例 すばらしいできばえだ。❷(「すばらしく」の形で)非常に。例 すばらしく広い庭。

ずばり 副(と) 急所をぴたりとつくようす。例 予想がずばりと当たる。

すばる【昴】名 おうし座にあるプレアデス星団。肉眼では六個の星に見えることから、六連星ともいう。

スパルタ 地名 昔、ギリシャにあった国。国を強くするために、小さい時から厳しい教育を行った。例 スパルタ教育(=たいへん厳しい教育)。

ずはん【図版】名 本の中にある図や絵。

スピーカー〔英語 speaker〕名 電気の信号を、音声に変えて聞かせるための器械。

★**スピーチ**〔英語 speech〕名 おおぜいの人の前でする話。とくに、改まった場でする短い話や挨拶。例 テーブルスピーチ。

例解 ことばの勉強室

スピーチ のしかた

伝えたいことを、限られた短い時間の中で話すのがスピーチである。

前もって次の❶〜❸のように、話の組み立てを考えておいてから話すとよい。

❶はじめ(前置き=手短に)
❷中(話の中心=くわしく)
❸終わり(まとめ=手短に)

話すときは、相手やその場に合わせて、声の大きさ、話す速さ、言葉遣いに気をつけ、ときには資料の活用などを考えることがだいじである。

スピード〔英語 speed〕名 速さ。速力。

★**ずひょう**【図表】名 数や量などを、わかりやすく図にかいたもの。

スフィンクス〔英語 Sphinx〕名 ❶昔、エジプトで神殿やピラミッドの前に作られた、顔は人間、体はライオンの形をした大きな石の像。❷ギリシャ神話に出てくる怪物。通る人になぞをかけ、解けないと殺したという。

スプーン〔英語 spoon〕名 さじ。

ずぶとい【図太い】形 少しぐらいのことではびくともしない。ふてぶてしい。例 ずぶとい神経の持ち主。

〔スフィンクス❶〕

ずぶぬれ 名 ひどくぬれること。びしょぬれ。例 夕立にあってずぶぬれになる。

スプリング〔英語 spring〕名 ❶春。❷ばね。❸春や秋に着る、うすいコート。スプリングコート。

スプリンクラー〔英語 sprinkler〕名 ❶畑や庭などに水をまくための仕かけ。回りながら、四方八方に水をまき散らす。❷天井に取りつけて、火事のときに水がふき出るようにした、消火装置。

スプレー〔英語 spray〕名 液体の薬品や塗料を、霧のようにふき出させるもの。例 ヘアスプレー。

すべ 名 手段。方法。例 なすすべもない。

スペア〔英語 spare〕名 予備の品物。例 スペアタイヤ。スペアキー。

スペイン 地名 ヨーロッパの南西部、イベリア半島にある国。首都はマドリード。

スペース〔英語 space〕名 ❶空いている場所。空白。例 箱を置くスペースがない。❷文章の、行と行、文字と文字との間。例 行間に少しスペースを取る。❸宇宙。

スペースシャトル〔英語 space shuttle〕名 人や物を運ぶために地球と宇宙の間を行き来した、アメリカの宇宙船。有人宇宙連絡船。二〇一一年に運航を終了した。

スペード〔英語 spade〕名 黒い「♠」のしるし。また、そのしるしのついたトランプのカード。

例解 ことばを広げよう!

すばらしい
いろいろな「すばらしい」

- すてきだ
- 見事だ
- 上出来だ
- あざやかだ
- あっぱれだ
- すごい
- かがやかしい
- 立派
- 優秀
- 秀逸
- 卓越
- 抜群
- 圧巻
- 一流
- 最高
- 完全
- 完璧
- 屈指
- 非凡
- 傑作
- 結構
- ずば抜けている
- 抜きん出ている
- 並外れている
- 際立っている
- すぐれている
- 勝っている
- 感動
- 感嘆

- 非の打ちどころがない
- 完全無欠
- 群を抜いている
- 空前絶後
- 比類がない
- 前人未到
- 右に出るものが(い)ない
- 申し分がない
- 目の覚めるような物の見事に
- きらきら
- きらっと
- きらりと(光る)
- ぱっと(する)
- うっとり
- しみじみ
- はればれ
- わくわく
- ほれぼれ

つつうらう【°津°津°浦°浦】名〔すべての港や海岸という意味から〕全国至る所。つづうらうら。例名前が津々浦々に知れわたる。

つっかい【支え】名 支えること。また、支えるもの。例つっかい棒。

つっかかる【°突っ°掛かる】動 ❶ぶつかる。例入り口で突っかかる。❷くってかかる。例友達に突っかかる。

つっかける【°突っ°掛ける】動 ❶はき物をむぞうさにはく。例げたを突っかけて行く。❷相手に勢いよくぶつかる。

つっがない【病気やけがなどもなく、無事である。例つっがなく暮らす。形

★**つづき**【続き】名 続くこと。また、続くもの。例物語の続きが読みたい。

つづきがら【続き°柄】名（親子・きょうだい・親戚などのような）血縁関係。続く柄。

つづきもの【続き物】名（新聞・雑誌・テレビなどで）何回か続いている読み物やドラマなど。類連載。対読み切り。

つっきる【°突っ°切る】動 まっすぐ通りぬける。横切る。例空き地を突っ切る。

★**つっくく**動（「つっつく」ともいう。）❶細い物で何度もつく。例肩を指でつっく。❷はしなどで取って食べる。例なべ料理をつっく。❸欠点や失敗などをとがめる。例細かいことをあれやこれやとつっく。❹するように言われる。例親につっかれる。

★**つづく**【続く】動 ❶同じようすがつながる。例道が続く。❷あとからあとから起こる。例大きな事件が続く。❸あとについていく。例先頭に続く。↓ぞく【続】681ページ

つづけざま【続け様】名 次から次へと、起こるようす。ひっきりなし。矢つぎ早。例続けざまに花火が上がる。

★**つづける**【続ける】一動 とぎれないようにする。絶やさない。例仕事を続ける。二〔ある言葉のあとにつけて〕ずっと…する。例本を読み続ける。↓ぞく【続】681ページ

つっけんどん【°突っけん°貪】形動 あいそのないようす。例突っけんどんな言い方。

つっこむ【°突っ°込む】動 ❶勢いよく入れる。入りこむ。例水たまりに足を突っ込む。❷深く中に入る。例突っ込んだ話をした。❸ものごとにかかわる。関係する。例話に首を突っ込む。❹中に入れる。例ポケットに手を突っ込む。

つっじ【野の中に生え、庭にも植える低木。春から夏にかけて、赤・白・むらさきなどの色の花が咲く。種類が多い。名

つっしみ【°慎み】名 つつしむこと。ひかえ目であること。

つっしみぶかい【°慎み深い】形 言葉や行いが、ひかえ目である。

★**つっしむ**【°慎む】動 行いや発言に気をつける。注意してひかえ目にする。例軽々しい行動を慎む。言葉を慎む。↓しん【慎】592ページ

つっしむ【°謹む】副〔多くは「謹んで」の形で〕尊敬の気持ちを表わして、かしこまる。例謹んで、お祝い申し上げます。

つっそで【°筒°袖】名 たもとがない、筒のような形の袖。また、その着物。

つったつ【°突っ立つ】動 まっすぐに立つ。立ったままでいる。

つっぬけ【°筒°抜け】名 ❶通りぬけること。例風が筒抜けで寒い。❷秘密などが、他の人に伝わること。例話が筒抜けだ。

つっぱしる【°突っ走る】動 ❶勢いよく走る。例ゴール目がけて、一気に突っ走る。❷あとのことを考えずに突き進む。

つっぱねる【°突っぱねる】動 強く断る。例たのみを突っぱねる。

つっぱり【°突っ張り】名 ❶物が倒れたり動いたりしないように、当てて支える棒。❷すもうの技の一つ。相手を強く突いて押す技。

例解 ことばの窓

続く の意味で

二年にわたる連続テレビドラマ。
緊張を持続させる。
古い制度が存続している。
平和が永続するように。
話し合いを継続して行う。

ことわざ 月とすっぽん 父の一打と弟の一打とでは，ボールの飛び方が月とすっぽんだ。

つっぱる【°突っ°張る】動 ❶強く張る。例筋肉が突っ張る。❷自分の考えをおし通す。例あの人はいつも突っ張る。❸すもうで、相手を強く突いております。

つっましい【形 礼儀正しく、ひかえ目である。例つっましい話し方。

つっましやか【形動 遠慮深く、ひかえ目なようす。例つっましやかで品のいい女性。

つづまる【動 短くなる。簡単になる。縮まる。

★**つつみ**【°堤】名 ↓ていぼう797ページ／↓てい【堤】793ページ

★**つつみ**【包み】名 紙やふろしきで包んだもの。例包みを解く。

つづみ【°鼓】名 日本の楽器で、打楽器の一つ。胴の両側に張った皮をひもでしめ、手の指をそろえて打ち鳴らす。大つづみ・小つづみがある。↓こ【鼓】377ページ

〔つづみ〕

つつみかくす【包み°隠す】動 ❶ある物を包んで隠す。❷人に知られないようにする。例包み隠さず話をする。

つつみがみ【包み紙】名 物を包む紙。包装紙。

★**つつむ**【包む】動 ❶物を中に入れて、外からおおう。例ふろしきで包む。❷周りをすっぽりと囲む。全体をおおう。例町はタやみに包まれた。❸心にかくす。例悲しみを胸に包んでおく。↓ほう【包】1077ページ

つづめる【動 短くする。縮める。

つづら【名 衣類を入れておく、箱のように作ったかご。フジのつるや、ヒノキのうすい板などを編んで作る。

つづらおり【つづら折り】名 くねくねと曲がりくねって続く坂道。例つづら折りの山道。

〔つづら〕

つづり【°綴り】名 ❶ひもなどでつなぎ合わせたもの。例書類のつづり。❷外国語で、言葉の文字の並べ方。スペリング。

✤**つづりかた**【°綴り方】名 ❶〔国語で〕作文のこと。〔古い言い方。〕❷外国語で、文字を連ねて言葉を書き表す方法。

つづる【°綴る】動 ❶一つにつなぎ合わせる。例書類をつづる。❷詩や文章を作る。例「山」という題で文をつづる。❸アルファベットを使って、言葉を書く。

つて【名 人とのつながり。てづる。例つてをたよって上京する。

つと【副 急に体を動かすようす。例つと立ち上がった。

つど【都度】名 そのたび。毎回。例外出のつど、行き先を書いておく。

つどい【°集い】名 集まり。例楽しい集い。

つどう【°集う】動 集まる。集合する。例若者たちが集う。↓しゅう【集】533ページ

つとまる【務まる】動 役目を受け持つことができる。例彼なら会長が務まる。↓む【務】1152ページ

つとまる【勤まる】動 仕事をすることができる。例だれにでも勤まる仕事だ。↓きん【勤】313ページ

★**つとめ**【務め】名 しなくてはならないことがら。例勉強は学生の務めである。

★**つとめ**【勤め】名 ❶働きに行くこと。また、その仕事。例勤めに出かける。❷仏教で、お経をあげること。例朝のお勤め。

つとめさき【勤め先】名 勤めている役所や会社など。勤務先。

つとめて【努めて】副 できるだけ努力して。例努めてきれいに書く。

つとめにん【勤め人】名 役所や会社などに勤めている人。サラリーマン。

★**つとめる**【努める】動 一生懸命にする。例サービスに努める。↓ど【努】820ページ

例解 表現の広場

包む と くるむ のちがい

本をふろしきで包む
こい霧が町を包む
赤んぼうを毛布でくるむ

	包む	くるむ
本をふろしきで	○	○
こい霧が町を	○	×
赤んぼうを毛布で	×	○

ことわざ 月夜にちょうちん 用心にわざわざ雨具を持ってきたのに，この青空じゃあ，まるで月夜にちょうちんだよ。

はじける 動 はちきれて割れる。さけて割れる。例 クリの実がはじける。

はしご 名 高い所へ登るときに使う道具。

はしごしゃ【はしご車】 名 長く伸びるはしごをそなえた消防自動車。

はじさらし【。恥さらし】 名 形動 はじを、世の中にさらけ出すこと。また、そういう人。例 恥さらしなことはよそう。

はじしらず【。恥知らず】 名 形動 はずかしいことをしても、平気でいること。また、そういう人。

はした【。端た】 名 ちょうどの数に満たない部分。はんぱ。端数。例 はしたは切り捨てる。

はしたがね【。端た金】 名 わずかのお金。

はしたない 形 っつしみがなく、下品だ。例 はしたないことを言う。

はしっこ【。端っこ】 名 はし。はじっこ。はじっぽ。〔くだけた言い方〕例 バットの端っこ。

ばじとうふう【馬耳東風】 名 他人の意見や批評を気にかけず、平気でいること。類 馬の耳に念仏。参考 昔の中国の詩から。

はしばし【。端。端】 名 あちこちの部分。ところどころ。例 言葉のはしばしに気持ちが表れる。

はじまらない【始まらない】 しかたがない。…してもむだだ。例 くよくよしても始まらない。

はじまり【始まり】 名 ❶始まること。例 授業の始まり。対 終わり。❷事の起こり。もと。例 すもうの始まりは古い。

★**はじまる【始まる】** 動 ❶新しく事が起こる。例 一学期が始まる。対 終わる。❷いつものくせが出る。例 また、わがままが始まった。↓し【始】481ページ

★**はじめ【初め】** 名 始まったとき。最初。例 年の初め。初めのうちはよかった。対 終わり。末。参考 ふつう、「初め」は、時間や順序の最初を指し、「始め」は、ある行動の最初をいう。↓しょ【初】556ページ

★**はじめ【始め】** 名 ❶始めること。例 仕事始め。対 終わり。❷ものごとの起こり。例 国の始め。❸「…をはじめ」の形で…を代表として。例 先生をはじめ、全員がんばっている。↓し【始】481ページ

★**はじめて【初めて】** 副 ❶それが最初であるようす。例 初めてできた。❷そのときにやっと。例 今、初めてわかった。↓しょ【初】556ページ

はじめまして【初めまして】 感 初めて会った人に言う、挨拶の言葉。例 「初めまして。私が新任の山田です。」

★**はじめる【始める】** 動 ❶新しくやりだす。例 話を始める。対 終える。❷いつものくせを出す。例 また、いたずらを始めた。❸〔ある言葉のあとにつけて〕…しだす。例 書き始める。さわぎ始める。↓し【始】481ページ

ばしゃ【馬車】 名 人や荷物を乗せて、馬に引かせる車。例 荷馬車。

はしゃぐ 動 調子にのって、さわぐ。ふざける。例 金賞だ。とはしゃぐ。

パジャマ 〔英語 pajamas〕 名 上着とズボンに分かれた、洋風のねまき。

ばじゅつ【馬術】 名 馬を上手に乗りこなす技。例 馬術競技。

例解 ↔ 使い分け

初め と 始め

秋の初め。初めの曲。

仕事の始め。運動会の始めの合図。

例解 ことばの窓

始める の意味で

授業を開始する。児童会を開会する。一学期の始業式。研究に着手する。工事に着工する。パン屋を開業する。研究所を開設する。

慣用句 **尾ひれを付ける** 弟は、話に尾ひれをつけて大げさに話すから、誤解を招くことが多い。

はしゅつじょ【派出所】 名 ❶本部から、はなれた所に設けた、小さな事務所。❷交番の古い呼び方。

★**ばしょ【場所】** 名 ❶ところ。位置。例 ポストの場所。❷居る所。席。例 すわる場所。❸ほんばしょ 1106ページ

ばしょう【芭。蕉】 名 高さが五メートルほどで、二メートルほどの長い楕円形の葉を持つ植物。夏、うす黄色い花が咲く。

ばしょう『芭蕉』 人名 ↓まつおばしょう 1120ページ

ばじょう【馬上】 名 馬の背の上。また、馬に乗っていること。例 馬上の人。

はしょうふう【破傷風】 名 傷口から、破傷風菌が入って起こる感染症。高い熱を出し、けいれんを起こす。

ばしょがら【場所。柄】 その場の雰囲気や特色。例 場所柄をわきまえた話し方。

はしょる 動 ❶和服のすそを持ち上げて、帯などにはさむ。例 すそをはしょる。❷省いて、短く縮める。例 話をはしょる。

★**はしら【柱】** 名 ❶土台の上に立てて、屋根などを支える材木や鉄材。❷まっすぐに立っているもの。例 火柱。茶柱。❸〔集団や組織などの〕中心となるだいじな人。例 父は一家の柱だ。❹神や死んだ人の霊を数える言葉。例 二柱の神様。↓ちゅう【柱】754ページ

はじらう【。恥じらう】 動 はずかしそうにする。↓ち【恥】743ページ

はしらせる【走らせる】 動 ❶走って行かせる。急いで行かせる。例 使いを走らせる。❷すばやく動かす。走らす。例 ペンを走らせる〔すらすらと書く〕。

はしり【走り】 名 ❶走ること。例 軽快な走り。❷その季節に先がけて出回る、魚・野菜など。初物。例 サンマのはしり。❸ものごとの始まり。先がけ。例 梅雨のはしり。

はしりがき【走り書き】 名 動する 急いで字を書くこと。また、その書いたもの。例 メモ用紙に走り書きする。

はしりたかとび【走り高。跳び】 名 陸上競技の一つ。走ってきて、横にわたした木（＝バー）をとびこえる。

はしりづかい【走り使い】 名 たのまれて、ちょっとした用事を走り回ってすること。また、その人。

はしりはばとび【走り。幅。跳び】 名 陸上競技の一つ。走ってきて、できるだけ遠くへとぶ。

はしりよみ【走り読み】 名 動する 急いで、ざっと読むこと。

★**はしる【走る】** 動 ❶足で地面を後ろにけるようにして、速くく進む。かける。例 馬が走る。❷速くく動く。例 車が走る。❸川や道などが通っている。例 東西に走る道。❹その方向にかたむく。例 感情に走る。❺さっと現れて、消える。例 痛みが走る。❻気持ちよく動く。例 筆が走る。↓そう【走】669ページ

はじる【。恥じる】 動 ❶自分のしたことや欠点を、はずかしく思う。例 自分の不注意を恥じる。❷〔「…に恥じない」の形で〕…にそむかない。…をうらぎらない。例 代表選手の名に恥じない活躍。↓ち【恥】743ページ

はしわたし【橋。渡し】 名 動する 間に入って、世話をすること。仲立ち。例 二つの国の交渉を橋渡しする。

はす【。蓮】 名 池や沼に生え、水田で栽培される水草。葉は円形で大きく、夏に白や桃色の大きな花が咲く。地下茎は「れんこん」で、食用になる。

はす 名 ななめ。はすかい。例 はすにたすきをかける。

★**はず** 名 ❶わけ。道理。例 そんなはずはない。❷予定。例 今日帰るはずだ。

バス 〔英語 bass〕 名 〔音楽で〕❶歌を歌うとき

〔はす〕

例解 ! 表現の広場

走る と 駆ける のちがい

一〇〇メートルを全力で走る。馬に乗って野原を駆ける。時速一〇〇キロで電車が走る。湖面をヨットが駆ける。

	走る	駆ける
	○	○
	○	○
	○	○
	×	○

慣用句 **お目玉を食う** きょうだいげんかをして、母からきついお目玉を食った。

ユビキタス〔英語 ubiquitous〕名 生活のどこでもコンピューターのネットワークを使いこなすことができる環境。

ゆびきり【指切り】名 動する 約束を守るしるしに、たがいの小指をからませること。げんまん。例「指切りげんまん、うそついたら針千本のます。」

ゆびさす【指差す】動 指でさし示す。例先生の指さすほうを見た。

ゆびにんぎょう【指人形】名 指を中に入れて、いろいろな動作ができるように作った人形。人形劇に使う。

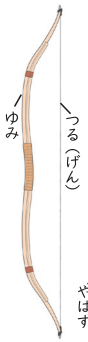
ゆびぬき【指ぬき】名 ぬい物の針の頭をおすために、指にはめる道具。

ゆびもじ【指文字】名 手と指で作る形によって、文字を表すもの。手話と組み合わせて、耳や口の不自由な人たちが使う。この辞典の「あ」「い」「う」などの各行や段の見出しにえがかれた手の形が指文字である。

ゆびわ【指輪】名 指にはめてかざりにする輪。リング。例 指輪をはめる。

ゆぶね【湯船】名 お湯を入れて人が中に入るおけ。ふろおけ。浴そう。

★**ゆみ**【弓】名 ❶昔の武器の一つ。つるを張り、矢をつがえて射る物。❷バイオリンやチェロなどをひく道具。↓きゅう【弓】288ページ



〔ゆみ❶〕

弓を引く ❶矢を射る。❷そむく。反逆する。例 主君に弓を引く。

ゆみず【湯水】名 お湯と水。

湯水のように使う お湯や水を使うように、お金などをおしげもなく使う。例 相続した遺産を湯水のように使う。

ゆみなり【弓なり】名 つるを張った弓のように、曲がった形。弓形。例 体を弓なりに反らす。

ゆみや【弓矢】名 ❶弓と矢。❷いくさに使う道具。武器。

★**ゆめ**【夢】名 ❶ねむっている時に、ほんとうの出来事のように、頭の中にえがかれるもの。例 夢を見た。❷望み。希望。例 夢は発明家だ。❸たよりにならないこと。はかないこと。例 夢と消える。❹できそうもない望み。例 夢のような話。↓む【夢】1152ページ

夢を抱く 望みを持つ。例 画家になる夢を抱いて、外国へ旅立つ。

ゆめうつつ【夢うつつ】名 夢を見ているのか目が覚めているのか、はっきりしないこと。例 夢うつつに小鳥の声を聞いた。

ゆめごこち【夢心地】名 夢を見ているような、うっとりした気分。夢見ごこち。例 合格の知らせを夢心地で聞いた。

ゆめじ【夢路】名 夢。例 夢路をたどる〔＝夢をみる〕。

ゆめどの【夢殿】名 法隆寺にある八角堂〔＝寺院の八角形の建物〕。奈良時代の建築様式を伝え、国宝になっている。

ゆめにも【夢にも】副 少しも。ほとんど。まったく。例 勝てるなんて、夢にも思わなかった。注意 あとに「ない」などの打ち消しの言葉がくる。

ゆめみごこち【夢見心地】名 ↓ゆめごこち 1220ページ

ゆめみる【夢見る】動 ❶夢を見る。❷理想としてあこがれる。空想する。例 音楽家を夢見る。

ゆめものがたり【夢物語】名 ❶夢で見た話。❷実現できそうもない話。空想で作りあげた話。例 月旅行も夢物語ではない。

ゆめゆめ副 けっして。絶対に。例 ゆめゆめ忘れてはいけない。注意 あとに「ない」などの打ち消しの言葉がくる。

ゆめしい【由由しい】形 たいへんな。とんでもない。例 ゆゆしい問題だ。

ゆらい【由来】名 動する ものごとが起こってきたわけ。いわれ。例 祭りの由来。類 来歴。

ゆらぐ【。揺らぐ】動 ❶ゆれる。ゆれ動く。ぐらぐらする。例 地震で家が揺らぐ。❷気持ちが動く。例 友達にさそわれて、心が揺らぐ。↓よう【揺】1224ページ

〔ゆり〕

★**ゆらす**【。揺らす】動 ゆれるようにする。ゆり動かす。例 ぶらんこを揺らす。

ゆらめく【。揺らめく】動 ゆらゆらとゆれ動く。例 ろうそくの火が揺らめく。

ゆらゆら副(と) 動する ゆっくりゆれるようす。例 ゆらゆらとゆれるぶらんこ。

ゆり【〈百合〉】名 野山に生え、庭にも植える草花。ヤマユリ・テッポウユリ・オニユリなど、種類が多い。夏、白・黄色・だいだい色などの花をつける。ヤマユリなどの球根は食用になる。

ゆりうごかす【。揺り動かす】動 ❶ゆすって動かす。例 ぶらんこを揺り動かす。❷心をゆさぶる。例 人の心を揺り動かす。

ゆりおこす【。揺り起こす】動 ゆすって目を覚ませる。例 子どもを揺り起こす。

ゆりかえし【。揺り返し】名 ❶ゆれたあとに、またゆれること。❷地震の時、大きくゆれたあと、また小さくゆれること。ゆりもどし。例 揺り返しが何回もきた。

ゆりかご【。揺り。籠】名 赤ちゃんを入れて、ゆり動かして寝かせる、かご。

ゆりかもめ名 カモメより小さくて、体が白く、くちばしと足が赤い海鳥。「みやこどり」ともいう。

ゆりもどし【。揺り。戻し】名 ↓ゆりかえし 1221ページ

★**ゆるい【。緩い】**形 ❶ゆったりしている。すき間やゆとりがある。きつくない。例 やせたので服が緩くなった。対 きつい。❷急でない。ゆるやかだ。例 緩い坂。❸厳しくない。例 取りしまりが緩くなった。❹激しくない。例 流れの緩い川。❺かたさが足りない。例 絵の具を緩くときすぎた。↓かん【緩】245ページ

ゆるがす【。揺るがす】動 ぐらつかせる。ゆり動かす。例 家を揺るがすような音。

ゆるがせ名 いいかげん。おろそか。なおざり。例 小さな事もゆるがせにしない。

ゆるぎない【。揺るぎない】形 安定していて、ぐらつかない。例 揺るぎない信念。

ゆるぐ【。揺るぐ】動 ゆれ動く。ぐらつく。例 決心が揺るぐ。↓よう【揺】1224ページ

ゆるし【許し】名 許すこと。許可。例 父の許しをもらって、遊びに行く。

ゆるす【許す】動 ❶まちがいなどをとがめないで済ませる。例 罪を許す。❷してもよいと認める。例 外で遊ぶことを許す。❸聞き入れる。受け入れる。例 入学を許す。❹気をゆるめる。打ち解ける。例 心を許す。↓きょ【許】295ページ

★**ゆるむ【。緩む】**動 ❶ゆるくなる。たるむ。例 ゴムひもが緩む。❷注意力がなくなる。油断する。例 気持ちが緩んで失敗した。対 ❶❷締まる。❸厳しかったものがやわらぐ。例 寒さが緩む。↓かん【緩】245ページ

★**ゆるめる【。緩める】**動 ❶張ったりしめたりしたものを、ゆるくする。例 ベルトを緩める。さいふのひもを緩める。❷緊張を弱める。例 気を緩める。❸きびしさを弱める。例 禁止命令を緩める。対 ❶〜❸締める。❹勢いなどを弱くする。例 スピードを緩める。↓かん【緩】245ページ

★**ゆるやか【。緩やか】**形動 ❶傾きや曲がり方などが急でないようす。なだらかなようす。例 緩やかなカーブ。❷動きがはげしくないようす。例 川の流れが緩やかだ。❸ゆるい。例 気持ちが緩んで失敗した。

例解 ! 表現の広場

緩む と たるむ のちがい

気持ちが機械のねじが昨日までの寒さが物干しのロープが

	緩む	たるむ
気持ち	○	×
機械のねじ	○	×
昨日までの寒さ	○	○
物干しのロープ	×	○

例解 ◐ ことばの窓

許す の意味で

通行を許可する。
五点差まで許容する。
建築の認可が下りる。
運転の免許を取る。

ら

ラ ra

ら【拉】[数 8 画 部首 扌(てへん)]
音ラ 訓—
ひっぱる。熟語 拉致。

ら【裸】[数 13 画 部首 衤(ころもへん)]
音ラ 訓はだか
はだか。むきだし。熟語 裸体。赤裸々。裸一貫。

ら【羅】[数 19 画 部首 罒(あみがしら)]
音ラ 訓—
❶鳥などを捕らえる、あみ。あみでとる。熟語 網羅。❷並べる。熟語 羅列。

ら〔ある言葉のあとにつけて〕❶複数であることを表す。例 ぼくら。子どもら。これら。❷一人をあげて、他を省くことを表す。例 山田さんら五人。❸およその見当を表す。例 ここらでひと休み。注意 ❶は、目上の人には使わない。目上の人には、「先生がた」「先輩たち」のように、「がた」「たち」を使う。

ラード〔英語 lard〕(名) ブタの脂身からとった、料理用の脂。

ラーメン〔中国語〕(名) 中国風のめんをゆで、スープをかけた食べ物。中華そば。

らい【来】[数 7 画 部首 木(き)] 2年
音ライ 訓くる きたる きたす
筆順 一 来 来 来 来 来 来
❶くる。熟語 来客。来日。来訪。未来。❷次の。熟語 来月。来週。来春。来年。❸その時から今まで。熟語 以来。元来。
〈訓の使い方〉くる 例 春が来る。きたる 例 来る五月十日。きたす 例 変化を来す。

らい【雷】[数 13 画 部首 雨(あめかんむり)]
音ライ 訓かみなり
❶かみなり。熟語 雷雨。雷鳴。❷爆発する仕かけの兵器。熟語 地雷。

らい【頼】[数 16 画 部首 頁(おおがい)]
音ライ 訓たのむ たのもしい たよる
❶たのむ。たよる。あてにする。熟語 依頼。信頼。❷あてにできて心強い。例 頼もしい友達。

らい【礼】熟語 礼賛。礼拝。↓れい【礼】1270ページ

らいう【雷雨】(名) かみなりや、いなびかりとともに降る強い雨。例 局地的な雷雨。

らいうん【雷雲】(名) 雷雨やかみなりを起こす雲。多くは、積乱雲。かみなり雲。↓くも(雲) 333ページ

ライオン〔英語 lion〕(名) アフリカなどの草原にすむ、けもの。雄は、長いたてがみがある。「百獣の王」といわれる。しし。

らいかい【来会】(名)(動する) 会に集まること。会にやって来ること。例 来会者。

らいきゃく【来客】(名) 客。訪ねて来る客。例 昨日は大勢来客があった。

らいげつ【来月】(名) 今月の次の月。関連 ↓きょう(今日) 298ページ

らいこう【来校】(名)(動する) 学校に訪ねて来ること。例 来校者。

らいこう【来航】(名)(動する) 外国から船に乗って来ること。例 ペリーが来航した。

らいさん【礼賛】(名)(動する) 心からほめること。例 絵のすばらしさを礼賛する。

らいしゅう【来週】(名) 今週の次の週。例 来週また会おう。関連 ↓きょう(今日) 298ページ

らいしゅう【来・襲】(名)(動する) 襲って来ること。例 敵が来襲する。

らいしゅん【来春】(名) 来年の春。明春。らいはる。例 来春三月に卒業します。

らいじょう【来場】(名)(動する) 会場に来ること。その場所に来ること。例 「ご来場ありがとうございます。」

らいしん【来信】(名) 手紙が来ること。また、その手紙。

ライス〔英語 rice〕(名) ご飯。

ライスカレー(名)〔日本でできた英語ふうの言葉〕↓カレーライス 238ページ

らいせ【来世】(名) 仏教で、人間が死んでからのちに生まれ変わるといわれている世。あの世。関連 前世。現世。

ライセンス〔英語 license〕(名) 許可。免許。また、それを証明する文書。例 ダイビングのライセンスを取る。

ライター〔英語 lighter〕(名) たばこなどに火をつけるための道具。

ライター〔英語 writer〕(名) 文章を書くことを仕事にする人。執筆者。例 ルポライター。

らいちょう【来朝】(名)(動する) ↓らいにち 1245ページ

らいちょう【・雷鳥】(名)
本州中部、日本アルプスなどの高い山にすむ鳥。夏は羽が黒と茶のまだら模様、冬は雪のように白くなる。特別天然記念物。

〔らいちょう〕

らいてん【来店】(名)(動する) 客が店に来ること。例 ぜひ、ご来店ください。

ライト〔英語 light〕■(名) 光。照明。例 ライトを消す。■〔ある言葉の前につけて〕❶明るいこと。例 ライトブルー。❷軽いこと。例 ライト級。

ライト〔英語 right〕(名) ❶右側。❷野球・ソフトボールで、本塁から見て外野の右側。また、そこを守る人。右翼。対 ❶・❷ レフト。

ライトアップ〔英語 lightup〕(名)(動する) 建物や庭園・橋などに、明かりをつけたり照明を当てたりして、夜間の景色を浮き上がらせて見せること。例 夜桜のライトアップ。

ライトきょうだい『ライト兄弟』(人名)
(男) 兄ウィルバー(一八六七～一九一二)、弟オービル(一八七一～一九四八)。アメリカの飛行機開発者。一九〇三年に、世界で初めて飛行機で飛ぶことに成功した。

ライトバン(名)〔日本でできた英語ふうの言葉〕座席の後ろに荷物を積めるようにした、箱型の自動車。

らいにち【来日】(名)(動する) 外国人が日本に来ること。来朝。訪日。例 大統領が来日した。対 離日。

★**らいねん【来年】**(名) 今年の次の年。明年。関連 ↓きょう(今日) 298ページ
来年のことを言うと鬼が笑う どうなるかわからない先のことを、今からあれこれ言ってもしかたがない。

らいはい【礼拝】(名)(動する) 仏教で、仏を拝むこと。参考 キリスト教などでは、「れいはい」という。

らいはる【来春】(名) ↓らいしゅん 1244ページ

ライバル〔英語 rival〕(名) 同じくらいの力を持っている競争相手。好敵手。例 ライバルには負けていられない。

らいひん【来・賓】(名) 会や式などに招いた、大切な客。例 来賓席。

ライブ〔英語 live〕(名) 録音や録画でない、生の演奏や放送。

ライフジャケット〔英語 life-jacket〕(名) おぼれないように体につける、ベストに似た浮き袋。救命胴衣。

ライフスタイル〔英語 life-style〕(名) 一人一人の生活のしかた。暮らし方。

ライフライン〔英語 lifeline〕(名) 生活に欠かせない電気・ガス・水道・通信・輸送などを供給する仕組み。例 地震でライフラインが寸断した。参考 「命綱」の意味から。

ライブラリー〔英語 library〕(名) ❶図書館。図書室。❷フィルム・ビデオなどを集めて保管している施設。❸蔵書。文庫。❹全集。

ライフワーク〔英語 lifework〕(名) 一生をかけてする大きな仕事や研究。例 彼のライフワークは浮世絵の研究だ。

らいほう【来訪】(名)(動する) 人が訪ねて来ること。例 来訪者。

らいめい【・雷鳴】(名) かみなりの鳴る音。例 雷鳴がとどろく。

ライラック(名) 庭に植える木。春、かおりのよい赤むらさきや白などの小さな花が、集まって咲く。リラ。

らいれき【来歴】(名) そのものごとが、今までにたどってきた道筋。類 由来。例 この絵の来歴を調べる。

ライン〔英語 line〕(名) ❶線。例 運動場にラインを引く。❷水準。合格ライン。❸路線。航路。また、航空路。❹つながり。系列。例 生産ライン。